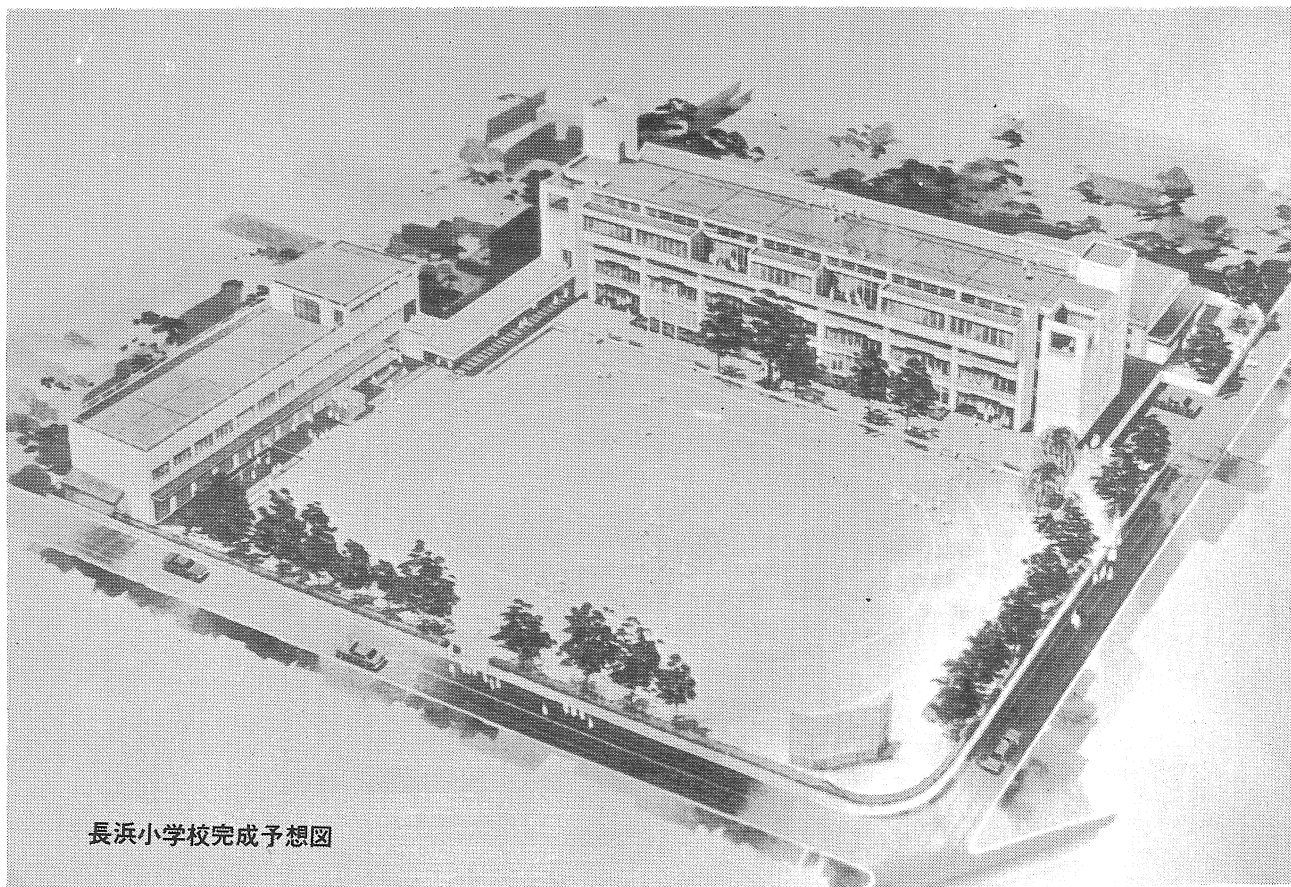


広報 ながはま 4月号



長浜小学校完成予想図

長小、順調にゆけば7月着工

56年春完成目ざし

町内でもっとも大きい規模を誇る長浜小学校校舎の改築計画は、この三月二十二日に長浜町議会で承認されたことにより、あと文部省の認定や財政措置、請負契約の承認などが予定通り順調に進み完了すれば、この七月には着工できる見通しとなり、五十四年度と五十五年度の二年間で完成を目ざします。

新校舎は、建築面積三、七二四平方メートル、鉄筋コンクリート造り四階建て、約五億二千五百万円の巨費を投じて建築する計画で、階別の内容を見てみますと：

一階に校長室、職員室、保健室、会議室、教育相談室、当直室など。

二階に普通教室六、情報管理室、放送室など。

三階に普通教室六、図書室、書庫、生徒会室など。

四階に理科室二、音楽室二、家庭室二(被服、料理各一)図工室、屋外教室二など。

同校の改築計画は、施設機能水準の低下と老朽への対策として昭和四十九年八月に長浜町過疎地域振興計画事業として取り上げ本格化しましたが、PTAや議会などの熱心な取り組みに支えられて、五十年十一月に校地取得という最大の難題が解決して計画は一気に進展、五十三年には長小総合整備プロジェクトも発足、計画に当っては特別に西田代議士の指導を仰いでここに至ったわけです。

統合中学に次ぐこの大事業、私たちみんなの理解と協力でみごとに完成させようではありませんか。

なお、工事のスケジュールや工事期間中の問題点への対処については、着工期が近づいた折に再び本紙上で紹介いたします。

重点と選択に徹底

新総合開発は本格的段階へ

昭和五十四年度を迎えて、二宮町長は三月十五日の長浜町議会第一回定例会で「施政方針」を述べました。その要旨を紹介しますので、新年度の長浜町行政のあり方を判断ください。

五十四年度施政方針要旨

はじめに

町長就任以来約六か月。行政の実質的な第一歩として当初予算の編成という重要課題と取り組み、先に住民の皆さんに町政運営の基

本理念として掲げた①地方自治の原理原則に徹した行政の運営②新しい流通基地を軸とした総合開発の推進③民意を反映した施策の遂行の三点を基調とし、責任の重大さと不安を交えながらも有言実行を心に銘じ、不屈の精神をもって当面の施策を行うこととした。

内外情勢の展望

国は昨年から引き続き、財政主導による景気浮揚策を公共事業の推進と内需拡大に指向し、総体的には曙光（しよー）を見いだされるが、業種間あるいは地域間に格差が生じ減速減量経営をよぎなくさ

れ、これによって生ずる雇用不安をはじめ、このほか二百海里、イラン内紛による石油供給の不安定、米国の経済不均衡は正、それに最近発生した中越紛争の問題等々視界ゼロの現況であり、一方においては米、みかん、造船、造機、繊維産業などの設備、生産、過剰問題に対する措置が数年前からとられつつも依然として体質構造の

改善転換という難問課題を背負っている。
財政面では、国も不況対策とはいえ過大な国債を発行し、景気回復に必死の努力を傾けているが、私たちの地方自治体も国の方針にそって公共事業の消化、住民福祉対策などの施行により起債という借金が増加、これらの借金の元利償還を将来にゆだねている。現在の税制下では収入にも限りがあるため新規の増税を国民に求め、借金財政からの離脱と償還金の財源にする気運にある。

このような社会、経済構造の環境下において、我々は過去の高度成長時代の華やかさを捨て、今後必ず直面するであろう厳しさに対処するため、自律自戒を強く希求するものである。



施政方針を述べる二宮町長

町内の動向については、国の不況対策事業の実施下においても町内経済は依然として低迷を続け誘致企業、工場産業ともども経営改善に鋭意努力中であるが、現状維持にとどまっている。さいわいにここ数年、大きな天災地変の災害に接していないことがせめての天恵と受けとめている。

重点施策

基本構想の「楽しく住みよい町づくり」「豊かで働きがいのある町づくり」「美しい人情と文化の町づくり」を公的理念として、その実現を目ざし、たゆまない施策の展開と前進の努力を続けたい。

町内外情勢を的格にとらえ、町政の基本理念のもとに地域住民各位の世論を踏まえ、不安感に動することなく、当面次の五つの施策を行ってその効率を高め、全町的な福利の増進に努める。

景気浮揚策としての公共事業の拡大

国が前年に引き続き最重要施策とし実施中であり、地方公共団体の財政計画と行政運営の指導方針として公共事業の完全施工、経常的経費といわれる一般事務費、各種人件費、施設運営管理費などの経費節約、合理化、経費の効率的、重点的配分を柱として示しており、自主財源に極めて乏しい本町は、国の施策を受けてこれに対処することとし、当初予算の全国の地方財政計画のうちの建設事業費の伸び率二〇％に対し二四％の伸びとなる額九億四千万円を計上、最終的には特別会計を含め約十二億円の規模となるよう目標を設定しつつある。これらの建設事業の推進

町政運営の基本理念

はじめに申しあげた個人的理念のもとに、すでに昭和四十七年町議会で議決された長浜町振興計画

昭和54年度施政方針要旨

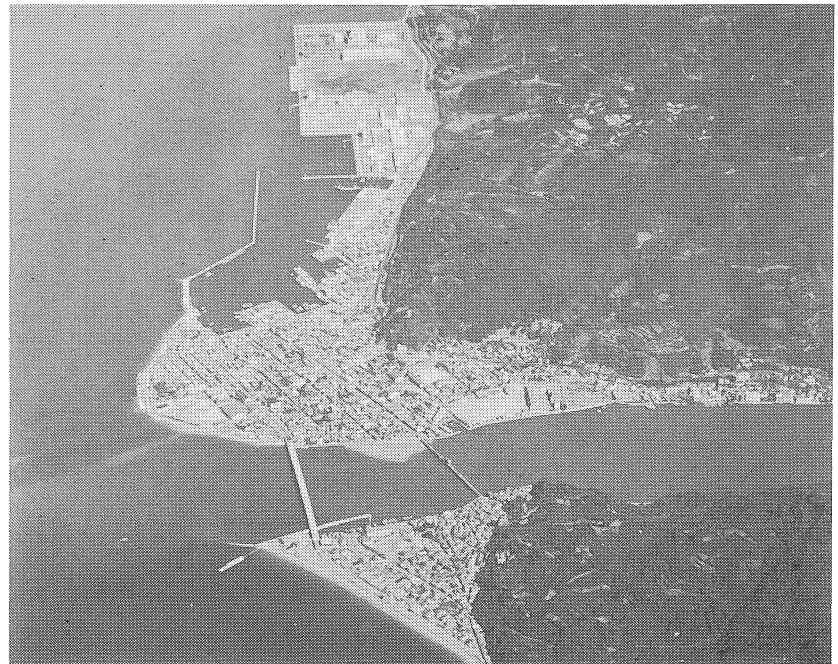
に際しては可能な限り町内所得の増加につながるよう配慮したい。

新総合開発計

画の推進

昨年一月町議会の特別議決を受け、これをもとに地元の西田代議士の格別の指導援助によって県と合同の軌道に乗せられ、計画固めが行われつつありますが、第一次の臨海工業開発に比べると経済情勢が異なり、視界ゼロの底にあることに加え土地利用、環境アセスメント、財政事情などの問題が前面にあり、これらの難問を逐次解決するためには住民の深い理解と協力というコンセンサスを得つつ町議会、各種団体の支援協力体制、国県、誘致企業の協力確保などが前提となる。このような重大なものは一朝一石で実現することは困難であるが、困難を避けて通り放置しては本町将来の繁栄は望めず、永遠の幸福享受の放棄に通ずるため、敢然として目的実現へまい進したい。そこで、本年度は長浜港の第六次整備へのアピール、流通生産関係企業などの調査、緑のマスタープラン、その他関連のものもろの調査研究に取り組むため、必要な費用を効率的に使用する。

住民の生活福祉 施策の充実に上



地方自治法の本旨であり原理原則であるこの施策については、国は田園都市建設、家庭生活の充実、県においては第三の生活福祉県政などをもつて表しており、本町は生活環境施設の整備というところから対処する。

過去の高度成長時代の利益追求型の社会構造から地域連帯社会へ、すなわち人と人の意志の疎通、協調の向上を目指すもので、心の問題は社会教育で、施設整備部門では集会所、地区道路、上下水道、

教育文化施設の整備 と内容の向上

教育は人間だけに当てられた未来永遠に必要なかつ崇高な営みであり、時代の変せんにもとないその手段方法が講じられている。戦後の六・三・三制実施後三十有余年

地場産業振興のための 重点的効率的 施策の展開

の今日、いくつかの改正の問題が議論されつつあり、施設の整備においてもそれぞれの教育方針にそって日進月歩の変化が見られる。このような変化に対応するため町内の小中学校、体育文化などの施設の拡充は常に配慮されるべきもので、本年は特に老朽化がみられる長浜小学校の改築を二か年計画で手がけるほか、プールなど体育施設の整備も考慮したい。

農林漁業、商工業などの産業は、世界的な経済の低迷という環境下において、振興の手段方法は極めてむずかしい問題である。本町は地理、地形、歴史的条件下において零細、多角経営という宿命を負って、国内の先進地にみられる規模構造へ脱皮することは困難のきわみである。そこで限定された諸条件下の産業立地を考えると、一般論として産業基盤の整備、生産技術の向上、経営の合理適正化近代化、流通機構の改善、消費動向の把握など、それぞれの性質により分担業務が分かれ、どれかの機能を有する団体が総合調整の役割を分担することにより、その効果が最大限に発揮される。具体的には、行政で扱うものは公共性の強い基盤整備、生産技術。経営関係は生産者団体、流通。消費動向

のは握改善は団体などであり、現在のような明るい見通しが乏しい時代に暗中模索を続けているが、この時代こそ住民の英知の結集が必要で、各界から与えられたメニューを重点的に選択し、誤りはないか、実施に際しての問題点を提起勘案しながら、本年度は景気浮揚の公共事業拡大の方針に沿った基盤整備事業である町、農林道、漁港、魚礁などの事業を農林漁業の振興策としてみかんの減反対策、松喰虫被害あと地対策、稚魚稚貝放流を。商業については広告塔、休息ベンチ、街路灯の設置などで、今後振興策となる具体的なものが見い出されたときは刺激と活力を与える意味で真剣に取り組みたい。

むすび

以上施策方針の要旨を述べたが、諸々の事業の遂行についての職員体制は適材適所に配置し、職員個々に内蔵している能力の引き出しを。財政対策としては職員不補充課の統合、係の再編、可能な事務の外注など事務経費、人件費の節減をはかるとともに、住民サービスの向上の一環として窓口の改善を実施する。以上の財政処置は新総合開発事業開始に当たっての財源蓄積を重点課題として取り組む姿勢の一端であり、環境の確保を図るため考慮したものである。

本舎と別むねとを通しオープン化も図りました。(写真は三月十二日現在)

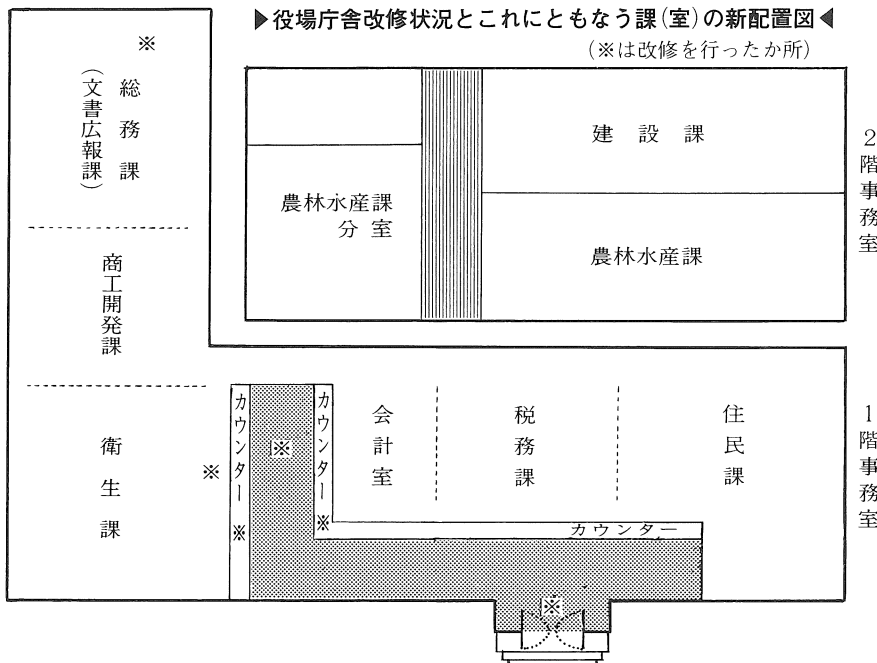


役場庁舎、不便か所を改修

新築までの応急処置

課の位置 一部変更 商工開発は1階に

▶役場庁舎改修状況とこれにともなう課(室)の新配置図◀
(※は改修を行ったか所)



古い構造、老朽などで来庁される皆さんにたいへん不便をかけていることから、町ではこの二月下旬から三月下旬にかけて役場庁舎の一部を改修しました。また、これにともない課の位置も一部変更しました。

おもな改修内容は①これまで総務課と文書広報課を配置していた西側の別むね庁舎と本庁舎の一部とを通しにした②カウンターか所を多くした③事務所の床面とロビ

支給されません。

該当すると思われる方で、この手当を受けていない方は、役場住民課福祉係へ。

心身障害者扶養保険制度

保護者がいなくなった後の心身障害者の生活の安定を図るためのもので、生命保険を利用して、保護者が死亡した後に残された心身障害者に対し、月額2万円(年額24万円)の年金を支給するものです。

この制度に加入できる保護者は45歳までの方で、毎月定められた掛け金を負担することになっています。

▶ご希望の方は役場住民課福祉係へ。

福祉手当

精神または身体に障害があるため、家庭での日常生活に常に付き添いが必要な方(重度障害者)本人に支給されます。医師の診断書も必要です。

月額＝6,250円

特別児童扶養手当

精神または身体に重い障害がある児童(20歳未満)を家庭で養育している方に支給されます。

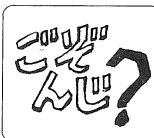
重度者・月額＝24,800円

中度者・月額＝16,500円

福祉手当、特別児童扶養手当とも所得制限があるほか、他の制度による障害年金などを受けている方には

付加保険料

より多い年金を受けたい方のための



国民年金の保険料には①定額保険料の3,300円と②定額に付加保険料の400円を合わせた3,700円とがあります。

②は、年金を少しでもたくさん受けたいという方のためのもので老齢年金あるいは通算老齢年金は1年に2,400円多く受けられ、死亡一時金では、たとえば保険料を3年以上納めている方の場合であれば8,500円多く受けられます。

この付加保険料は免除者以外の方ならどなたでも納められます。

▶ご希望の方は役場住民課年金係へ。

おしらせ

町長が行うことになった許認可事務 … 4月1日から …

事務の名称		担当課
生活環境関係	・危険物製造所等の設置(変更)許可……………	総務課
	・火薬類の譲渡、譲受の許可……………	〃
	・火薬類消費の許可……………	〃
	・液化石油ガスの販売事業の許可……………	〃
	・液化石油ガス事業者の指定……………	〃
	・液化石油ガス設備工事の届出受理……………	〃
	・高圧ガス販売事業の許可……………	〃
	・家庭用品品質表示法に基づく表示監視……………	商工開発課
	・消費生活用製品安全法に基づく表示監視……………	〃
	・電気用品販売事業所の立入検査……………	〃
	・専用水道布設工事の確認等……………	水道課
保健関係	・墓地火葬場等の経営許可……………	衛生課
	・動物の飼養又は収容の許可……………	衛生課
農林水産関係	・主要食糧小売販売業者の登録……………	住民課
	・米穀とう精業者の登録……………	〃
	・米飯提供業者の登録……………	〃
	・米穀移動の許可……………	〃
	・土地改良事業の開始(変更、廃止)の認可 (公共団体、土地改良区施行分を除く)……………	農林水産課
	・キジ類及びヤマドリの販売許可……………	〃
	・鳥獣飼養の許可……………	〃
	・鳥獣捕獲及び有害鳥獣駆除の許可……………	〃
	・愛媛県木材業者及び製材業者の登録……………	〃
	・保安林内の立木伐採許可……………	〃
	・保安林内の作業許可……………	〃
土木関係	・伐採の許可を必要としない立木の伐採届出の受理……………	〃
	・立木の伐採届出書の受理……………	〃
	・伐採計画の変更命令等……………	〃
	・屋外広告物の掲出許可……………	建設課
	・屋外広告物の除却命令及び除却等……………	〃
	・屋外広告物の届出受理……………	〃
	・路外駐車場の設置届出受理等……………	〃
	・土地区画整理法に基づく建築行為等の制限……………	〃

百余人にふえ、事務所は、すし詰め”の状態であるほか、建物の構造自体も四十三年前のものであるため、今日の行政事務を行うには不都合が多く、しかも老朽化による支障などもあって、来庁される皆さんにもさまざまな面で不便と迷惑をかけており、これまでに多くの方々から新庁舎の建設を望む声が寄せられています。

このため町では、その財政上の対策として基金の積立てなども行っており、できる限り早く新庁舎の建設を実現させたい考えで取り組んできていますが、たとえば長浜小

学校の改築などのように当面急がなければならないことも多く、庁舎新築は後回しにしなければならぬ状況にあるため、とりあえずの対策として極めて不都合の大きいか所を改修することにしたものです。改修費一千二百万円。ところで、この庁舎改修にともない、課事務所の位置を一部変更しました。

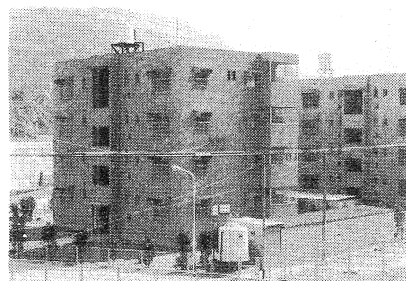
内にあった国土調査係が農林水産課に配置替えされたため二階の元の商工開発課跡に移った一などです。来庁されて分からないことがあったら、職員にお気軽におたずねください。

許可認可の権限

多数が市町村長に

4月から

この四月一日から市町村長に移されることになりました。これは白石知事の提唱する「地域の政策、いわゆる地方自治体の権限強化の一端が実現に移されたもので、市町村長への事務権限の委譲は今後もさらにふやされてゆく見通しです。四月一日から



完成した11棟住宅

一むね8戸が完成

入居申し込みは2倍

沖浦の小浦団地にさらに公営住宅一むね八戸がこのほど完成、町では回覧文書や有線放送でこのことをお知らせして、二月二十二日から三月十二日まで入居希望者を募集しました。その結果十七世帯から応募があり、まだまだ住宅の必要性を感じさせていました。

こんど完成したのは十一棟目で、総工費五千三百七十七万二千円。構造はこれまでのものとほぼ同じですが一戸の面積が約二平方メートル広がっています。これで小浦団地には百三十四戸がで上がったことになりました。

なお、この十一棟目の建設と合わせて百八十五万円をかけて団地周辺に緑化のための植樹を行い、サツキやサンゴジュなどの町の花木を植えました。

長浜町長が許可や認可することになったもの、および、この事務を取り扱う課は左上表の通りです。

ル ポ



長高グラウンドをいっせいにスタートする1区間走者

「まともだった町」
「フグ大好き」
「泊ってゆきたい」

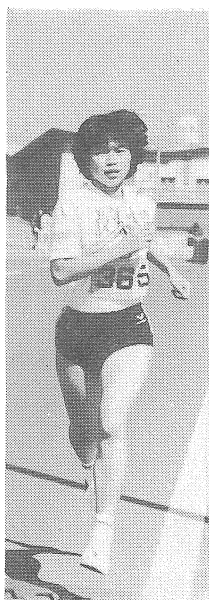
三月四日、商店連盟主催の「八代亜紀ショー」。昼の部は二時開演ながら、早くは朝七時半ごろから会場（長高体育館）入口付近に



観客（出海の野地高弘さん）と歌う八代亜紀

送では恒例によりインタビュ。長浜入りの感想たるや次の通り。「偶然にきょうはマラソン大会にぶつかり、すごく高齢の方も走ってらして、とてもまともだった町

陣取る人も見られ、入場開始前には長い行列。昼夜合せて観客は三千五百二十八人を数えた。



新大橋中央の地点を走る登尾さん

快晴の三月四日。私たちの町では初めて、県下の駅伝では最大の「県クラブ駅伝」が開催され、四十五チームが参加。長浜高校グラウンドを発着点に白滝、沖浦、昭和サボア折り返し七区間、四二・一九五キロのコースを競った。

池内大会長は「長浜町の皆さんの行き届いた対応で大会は大成だった」と話していた。



早くから開演を待つ皆さん

のような気がしました」「ここはフグがたくさんとれるということを知っていて、あの、大好きなんですよ、フグさし」が、だから泊ってゆきたいんですけども、残念ながら...

町の人口の推移

長浜、喜多灘で増加
白滝、大和、櫛生で減少

この春、町内の九小、小学校に入学する児童総数は、三月一日現在のまともによりと前年度より一人多い百八十八人で、男子が四人、女子が五人多い九十六人の見込みです。

この春、町内の九小、小学校に入学する児童総数は、三月一日現在のまともによりと前年度より一人多い百八十八人で、男子が四人、女子が五人多い九十六人の見込みです。

町内小学校の54年度入学状況および児童総数

学校別	新入児童生徒数			全児童生徒総数
	総数(前年比)	男	女	
長 浜	87 (+ 8)	43	44	524
喜多灘	16 (+ 6)	8	8	72
櫛 生	13 (- 6)	4	9	98
出 海	12 (+ 3)	6	6	69
大 和	21 (- 7)	10	11	119
豊 茂	7 (+ 1)	3	4	62
白 滝	12 (- 8)	5	7	88
戒 川	3 (+ 1)	1	2	18
柴	9 (+ 3)	4	5	43
合 計	180 (+ 1)	84	96	1,093

町内中学校の54年度入学状況および生徒総数

長 浜	130 (-53)	63	67	530
出 海	15 (+ 8)	6	9	41
合 計	145 (-45)	69	76	571

44%の方が加入
21人に見舞金
53年度市町村交通災害共済

この共済は一年ごとに更新され、掛金は年額で一般が六百元、中学生以下が二百五十円で、年度途中からでも加入できます。あなたも万一の場合に備えてぜひ加入しておられますようおすすしめします。

五十三年度長浜町の市町村交通災害共済の実績を二月末現在とまとめてみると、大人四千四百人、子ども千四百五十九人の合計五千八百五十九人（町内総人口の約四四％）の方が加入されており、五十三年度は一年ごとに更新され、掛金は年額で一般が六百元、中学生以下が二百五十円で、年度途中からでも加入できます。あなたも万一の場合に備えてぜひ加入しておられますようおすすしめします。

この児童たちが元気で安全に明るく通学できることを願って、皆さんの温かいはぐくみを新年度もお願いします。

表彰

表彰***

久保分団長ほか180人

内助の功章は立脇、鎌田さん
一般では村本さんら12人 消防

次の方々は、消防活動に功勞、功績があったことにより、この三月十八日に長浜中学校で行われた昭和五十四年消防団出初め式の席上、それぞれ表彰されました。

団員

◎愛媛県消防協会長表彰(功績章) 久保一光(沖浦)

◎愛媛県知事表彰 塚木弘基(出海) 二宮治源(豊茂) 高橋亮(長浜)

◎日本消防協会 長表彰(精進章) 津田忠士(今坊)

◎日本消防協会 浦 長表彰(精進章) 久保一光(沖浦)

◎消防庁長官表彰(永年勤続功勞章) 久保一光(沖浦)

◎日本消防協会 長表彰(精進章) 津田忠士(今坊)

◎日本消防協会 浦 長表彰(精進章) 久保一光(沖浦)

◎日本消防協会 長表彰(精進章) 津田忠士(今坊)

◎日本消防協会 浦 長表彰(精進章) 久保一光(沖浦)

◎日本消防協会 長表彰(精進章) 津田忠士(今坊)

◎日本消防協会 浦 長表彰(精進章) 久保一光(沖浦)

昭和五十三年の五月中を例に、町内の国民健康保険加入者の受診件数(入院を除く)を見てみると、最も多い

病氣は消化

器系で二三%、次いで呼吸器系で一九%となっています。

若いときから
気をつけよう

これを年齢別に見てみると、年をとるにつれて高血圧や心臓病など、循環器系の病氣が多くなっているのが目立ち、六十歳以上の人間にとっては最も多い病氣となり、七十歳を過ぎると病氣全体の四割を占めています。ですから私たちの町では高血圧と心臓病が減少すれば

予防としては①食べ過ぎないよう腹八分を守る②食塩をとり過ぎない③適度の運動を続けて体の諸機能の衰えを防ぐ④ストレスの解消をはかる⑤タバコは止め、酒はひかえ目の量にとどめるーなどを実行すると効果があります。(町保健婦・豊田)

◎愛媛県消防協会長表彰(勤続章) 尾上稔(長浜) 播磨明、金井輝丸、山本詮季(以上青島) 渡壁次保(沖浦) 矢野元喜通、橋岡強志(以上今坊) 加納利継、本田政好(以上須沢) 鎌田彦市、坪田伊佐男(以上出海) 藤岡義範(下須戒) 山尾初重(豊茂) 竹内信義、久保実男(以上戒川) 渡辺正勝、上満武友、窪利則、木村嘉男、岩井熊男(以上柴)

◎大洲・喜多消防団連合会長表彰 永田稔(長浜) 梶本ヒデノ、播磨美知子、石井良子、市川千代子、伊藤マツ子、立脇芳、岡豊、紙本チズコ、播磨キヨノ、古中澄子、金井カヨコ、山本チカ代、村木ハギノ、後藤フサエ、宮井清香、福地ミツコ(以上青島) 鎌田治幸(沖浦) 坂本高義、仲尾博幸、矢間勝、矢野上唯男(以上今坊) 西岡敏博、高屋君広(以上須沢) 渡辺博央、中川亀侶郎(以上下須戒)

菊地鶴喜、松田崇幹、増田公介、渡辺恭一(以上豊茂) 亀岡重勝、佐野順一、鎌田充、成田篤泰、叶岡慶志、田中宏幸、滝内仁、上満治雄、菊地一(以上白滝) 須内数広、城戸常夫、丸田芳雄(以上戒川) 宮内文也、中島勇、鎌田岩見、岡花貢(以上柴)

◎長浜町長表彰 伊達正利、高沢宗一、和田将男(以上長浜) 細川辰栄、矢野常義、岡田好光(以上黒田) 萬代昇、西山茂、上野豊、奥田勇(以上沖浦) 流込茂、峯脇政雄(以上榑生) 山口正隆、井上誠、植村賢治、松本嘉久(以上出海) 一宮文男(下須戒) 川元久、

谷浦勇(以上上老松) 亀岡竈之(豊茂) 山本久雄(戒川) 三秋雅義(柴)

◎団長表彰(精進章) 東龍雄ほか八十五人

◎愛媛県消防協会長表彰(内助の功章) 立脇芳さん(右)と鎌田文香さん(妻)



内助の功章の表彰をされた
立脇芳さん(右)と鎌田文香さん(妻)

田博郷副分団長の妻)

◎長浜町長表彰(一般協力者表彰) 山口一美、政所マサコ(以上黒田) 井上勝喜、井上秀子、浜上敏郎、村本章(以上沖浦) 西内誠、西内美恵子、波多野コチヨ、末広美智子、榑生分団後援会(以上榑生) 田丸庄人、村本淳子(以上出海) 以上の方々には火災を発見するや自ら進んで消火に努め初期消火されました。

坂井、宮本さんの
の投句が「特選」

俳句ポスト

中央公民館が昨年、町内五か所に設置した「俳句ポスト」。このポストに十月と十一月に投句され

た作品二百二十五句の初選句がこのほど行われ、特選句と入選句が後記の通り選ばれました。

選句は現在、全国俳誌協会常任理事である東京の新如峯さん七十八歳(長浜の山際出身)が担当。

【特選句】

長浜町(柴) 坂井 良恵

染め替えて母の形見のお祭着

長浜町(高校生) 宮本 恵子

手を上げた蟹の親子に横切られ

内子町 弦田 香陽

紅葉晴れ滝の奈落に人の声

【入選句】

長浜町(白滝) 清水 禎子

霧の海縫ってびびきし終列車

長浜町(柴) 小西かめ子

秋の川朱塗の橋のうつりけり

長浜町(柴) 坂井喜久子

祭笛祖母は手をかす曙着の子

長浜町(長浜) 熊野 爽洋

朝の月流るる霧に浮かび居り

伊予郡 重松 三省

滝しぶきしぶきの中から秋の蝶

山形県 菊地 柳翠

大橋に波たゆとうて秋光る

北条市 清水なぎさ

秋晴や大洲平野に霧流れ

同 桑原ミツ子

賽銭の音のしめりや霧の寺

今治市 藤本 あき

秋雨や紅葉をつたう雨しづく

北条市 原田 忠則

るり姫の哀歌を秘めし紅葉だに

松山市 油 充典

夕暮に紅葉舞い散る水面かな

内子町 黒住 弘子

子後の身の息切れ少し紅葉狩り



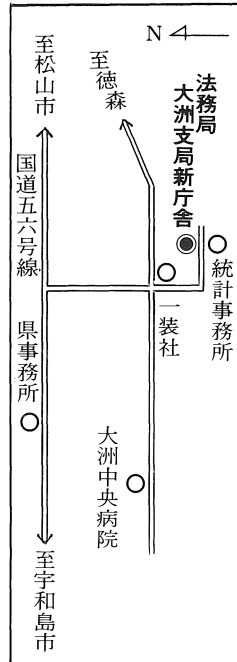
日本列島は温帯に属し南北に長く四季のはっきりした住みよい国である。四季の恩恵に慣れきった国民だけに暖冬異変に面くらしい、打撃の大きい職種もかなり出たようである。農産物の過剰、暖房器具などの売れ行きの低下、漁場の変化など各界悲喜こもごも▲4月は花見月であるが、桜前線も急速に早まり、沖浦の桜も4月17日には散ってしまうのではなかろうか。何はともあれ、4月は胸ふくらむ月である。幼、保、小、中、高、大学へわが子は入学し、新しく社会へ巣立つ喜びもある。新しい息吹が家庭や町を包むとき、人の心はなごやかさとゆとりを感じる▲沖浦の観音様も京都で名匠の手によって修復の洗礼を受けられ、装いも新たに6か月ぶりに瑞龍寺へ帰られ、衆生の加護に専念なさるとか。町内でも灌仏会(かんぶつ)、旧のひな祭り、春祭りなど郷土古来の行事は多彩である。ふるさと長浜を見直す絶好の機会でもあり、家族や地域ぐるみの話し合いと連帯のきずなを深めたいもの▲今日の国内情勢や国際情勢にも関心をよせてほしい。青少年の非行の問題、物価と消費生活の問題、エネルギー資源と節約の問題、国際協調の問題など私たちの生活に無関係ではない。春の陽気に浮かれることもほどこにして明日への活力を養い、豊かで住みよい町づくりに貢献したいものである。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう



	3月1日現在	前月との比較
人口	13,264人 (男 6,342人 女 6,922人)	2人減 (2人減 0)
世帯数	3,906世帯	1世帯増



これから、要注意、 子どもの線路遊び

線路での妨害事故は、五歳から十歳までの小さい子どもがほとんど。この年ごろはイタズラ好きで、汽車や自動車など動くものに興味をもっています。線路に置いた石や木が列車の脱線転ぶくという重大事故を起こしたことがある。

法務局大洲支局が移転

松山地方法務局大洲支局は三月十九日から左図場所へ移転しました。移転場所：大洲市田口甲二〇二二番地一八

細川さんの意見 発表が県大会へ

郡青年団文化祭

二月二十五日に内子町中央公民館で開かれた第二十一回喜多郡青年団文化祭に参加した長浜町代表青年団員の演劇などは次の通り

りの成績をおさめ、菊地敏行喜多郡町村教育委員会連合会長から表彰されました。
【舞踊】どや節(白滝青年団) 最優秀賞。みかん音頭(同) 優秀賞【意見発表】細川静江さん(長浜青年団) 最優秀賞で秋の県大会へ【紅白歌合戦】後藤美佐子(白滝青年団) 熱演賞。

寄付

○白滝の東豊さん(八二)：スリッパ三十足を白滝公民館へ。

結婚



2月長浜町役場届出分(敬称略)



住所氏名 婚姻届時年齢
(長) 八幡市 高澤 宗一 (二二八)
(白) 瀧 瀧門 幸恵 (二二七)

おくやみ

2月届出分(敬称略)

住所氏名 死亡時年齢
今 坊 松下 亀三郎 (六七)
長 浜 越智 キサエ (七三)
青 島 川井 攘三郎 (八〇)
長 浜 新田 オシヲ (六四)

お誕生おめでとう!!

2月届出分(敬称略)

住所氏名 続柄 児名
沖 浦 石川 和明 長女 美鈴
沖 浦 奥田 広光 長女 知恵
沖 浦 直野 雅明 長女 仁美
沖 浦 坂東 敏幸 長女 愛
今 坊 宮部 俊徳 三男 康彦
長 浜 谷岡 秀男 長男 正秀
長 浜 小西 由典 長男 隆

編集後記

お気付きのことと思いますが、本号から紙面の文字を少々大きいものに改めてみることにしました。と申しますの先日、編集担当者が県の広報研究会に出席した際、講師の方から「小さく読んで読むのには」と指摘されたこともありますが、町内の何人かの方にうかがって見たところ、やはり同じような意見もありましたため、試みとしてこの大きな文字にしてみました。いかがでしょうか、ご意見をお聞かせ頂ければ幸いです。

文字を大きく改めました

このところ声の箱への投書が多く「今月の声」は本号もやすみ。次号は新年度予算の紹介など。